

持続可能な社会をグローバルな視点で考える

第2回環成経ビジネスフォーラム in 徳島

次世代のために美しい地球を守ることを念頭に、持続可能な社会の発展に寄与するビジネスの考えを普及するべく、2019年11月1日(金)に『第2回環成経ビジネスフォーラムin徳島』を開催いたします。

「持続可能な開発目標(SDGs)」を経営目標に掲げる企業関係者や研究者をはじめ、地球と共生するビジネスを推進したい方々の参加をお待ちしております。

開催概要

- 開催日時 2019年11月1日(金)
13:00受付開始
【講演会】13:30~16:45 【交流会】17:15~
- 会場 【講演会】とくぎんトモニプラザ
徳島市徳島町城内2番地1(JR徳島駅より徒歩約10分)
【交流会】徳島 魚一番 新(あらた)
徳島県徳島市一番町3-9 TSBビル1F(徳島駅前・バスターミナルすぐ)
- 講師 会宝産業株式会社 代表取締役会長 近藤典彦氏
株式会社ブレインワークス 代表取締役 近藤昇
※他、登壇者調整中
- 参加費 講演会：無料 懇親会：5,500円
※事前振込み制(振込先はお申し込み後、メールにてご案内いたします)
※キャンセル料 3日前から50%、1日前から100%
- 定員 【講演会】40名様 【交流会】先着25名様
- 主催 環成経ビジネスコンソーシアム
(幹事：会宝産業株式会社、事務局：株式会社ブレインワークス)
- 申込書 ホームページ、またはお名刺を添付の上、03-5759-5547までFAXにてお申し込みください。

★貴社名	部署
★役職	★お名前
★TEL	★E-mail
★参加希望	講演会のみ参加 交流会まで参加 ※いずれかに○を付けてください。

●「環成経ビジネス」とは？

自動車リサイクルをはじめとした静脈産業のパイオニアである会宝産業株式会社(石川県金沢市)の近藤典彦会長は、美しい地球を次世代に引き継ぐことが現代社会を生きる私たちの使命であるという信念のもと、地球環境を守りながらビジネスとして成長を続け、経済的な価値をもたらすことで持続可能な社会の発展に寄与するビジネスを、「環境」と「成長」と「経済」の頭文字をとった『環成経』ビジネスと提唱しました。

●「環成経ビジネスコンソーシアム」とは？

2015年に国連が発表した2030年に向けたSDGs「17のゴール」に対する目標を定める企業が世界中で増えてきています。こうした中、国連開発計画(UNDP)が主導する「ビジネス行動要請(BCtA)」に中小企業で日本初の加盟を果たした会宝産業株式会社近藤会長が提唱する「環成経ビジネス」の考えに共感する経営者層を中心に、地球との共生を経営の中で取り込む事例の共有や相互連携を促進することを目的に結成しました。現在は任意団体ですが、将来的に法人格を取得し、グローバルに活動する計画です。

●「環成経ビジネスフォーラム」とは？

「環成経ビジネスコンソーシアム」が主催する「環成経ビジネス」を推進するコンソーシアムメンバー及び活動に共感する方を世界中から集めて講演や事例を発表するフォーラムです。

日本では2019年8月に石川県金沢市で第一回目を開催し、今後も地方都市を中心に開催する計画です。

また、2019年11月30日にはベトナム国カントー市で開催が計画される等、新興国を中心に世界各地で開催する計画です。



講師紹介

●会宝産業株式会社 代表取締役会長 近藤典彦氏

1947年、金沢市に生まれる。1969年、自動車解体業「有限会社近藤自動車商会」を創業。使用済みとなった自動車を解体し、エンジン、部品等を世界80ヶ国に輸出。独自の技術とノウハウで地方の町工場から日本を代表するグローバル企業へと飛躍的な成長を遂げた。同業者の追随を許さない徹底かつ革新的なIT化により業界のリーディングカンパニーとなった同社は、使い古された自動車の部品全てを再利用し地球環境を保護すべく「静脈産業」の健全な発展と強固な経済基盤の確立を目指し、今なお進化し続けている。



●株式会社ブレインワークス 代表取締役 近藤昇

1962年徳島県生まれ。神戸大学工学部建築学科卒業。一級建築士、特種情報処理技術者の資格を有する。中小企業の経営のお助けマンを軸に、企業、官公庁自治体などの組織活動の支援を手掛ける一方、アジアビジネスにも挑戦し、今はベトナムを中心として東南アジアビジネスに精通する。特に、新興国における事業創造、ビジネスイノベーション支援の実績は多数。現在、アフリカ、インドにおけるビジネス活動に取り組んでいる。日本の強みである信用ビジネスにフォーカスすること、をモットーに、日本の地方と新興国の地方を繋ぐために日々活動している。



※他、登壇者調整中